

2017年度 小学4年 学習指導計画

担任 上田敏夫 (1組) 渡部重信 (2組)

学期	単元	学習・指導内容
1	四年生の学習を見わたそう	<ul style="list-style-type: none"> 四年生の学習の見通しをもつ。
	ばらばら言葉を聞き取るう	<ul style="list-style-type: none"> 言葉の抑揚や強弱に注意して聞く。
	春のうた / 白いぼうし	<ul style="list-style-type: none"> 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて叙述を基に想像して読む。 内容の中心や場面の様子が良く分かるように音読する。
	漢字の組み立て 漢字辞典の使い方	<ul style="list-style-type: none"> 表現したり、理解したりするために必要な文字や語句を増し、また語句には性質や役割の上で類別があることを理解する。 漢字のへん、つくりなどの構成についての知識をもつ。
	よりよい話し合いをしよう / 話す言葉は同じでも	<ul style="list-style-type: none"> 互いの考えの共通点や相違点を考え、司会や提案などの役割を果たしながら、進行に沿って話し合う。 学級全体で話し合って考えをまとめたり、意見を述べ合ったりする。
	大きな力を出す / 動いて、考えて、また動く	<ul style="list-style-type: none"> 記録や報告の文章を読んでまとめたものを読み合う。 文章を読んで考えたことを発表し合い一人ひとりの感じ方に違いがあることに気づく。
2	新聞を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 文章の間違いを正したり、より良い表現に書き直したりする。
	いろいろな意味をもつ言葉	<ul style="list-style-type: none"> 多義語について知り、言葉への興味を広げる。
	ふるやのもり	<ul style="list-style-type: none"> 場面の移り変わりに注意しながら読み聞かせを聞き、中心人物の気持ちの変化や情景などに想像を広げる。
	一つの花	<ul style="list-style-type: none"> 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて叙述を基に想像して読む。 内容の中心や場面の様子が良く分かるように音読する。
	夏の風景	<ul style="list-style-type: none"> 季節を感じる風景に関心を持ち語句を増やす。
	自分の考えを伝えるには	<ul style="list-style-type: none"> 段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように段落相互の関係に注意して文章を書く。
	本は友達 / かげ	<ul style="list-style-type: none"> 関心のあることなどから書くことを決め、相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べる。
	読みたい本の見つけ方	<ul style="list-style-type: none"> 書こうとする中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書く。
	忘れもの / ぼくは川	<ul style="list-style-type: none"> 物語を読み感想を述べ合う。 文章を読んで考えたことを発表しあい、一人ひとりの感じ方に違いがあることに気づく。
	カンジーはかせの漢字しりとり	<ul style="list-style-type: none"> 漢字しりとりを楽しみ、正しく読み書きをする。
3	だれもが関わり合えるように	<ul style="list-style-type: none"> 関心のあることなどから話題を決め、必要な事柄について調べ要点をメモする。 相手や目的に応じ、理由や事例などを挙げながら筋道を立て、話し方の工夫を考えて話す。 話の中心に気をつけて聞き、質問したり感想を述べたりする。
	ごんぎつね	<ul style="list-style-type: none"> 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景等について叙述を基に想像して読む。 文章を読んで考えた事を話し合い、感じ方の違いに気付く。
	秋の風景	<ul style="list-style-type: none"> 季節の言葉に興味を持ち、語句を増やす。

	慣用句	<ul style="list-style-type: none"> 慣用句の意味を知り、生活の中で使う。
	アップとルーズで伝える	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの段落が全体の中でどのような役割を果たしているかを考えて読み、まとめる。
	「クラブ活動リーフレット」を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 書く上で必要な事柄を調べ、写真と文章を対応させながら、段落に注意して文章を書く。
	声に出して楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> 文語調の短歌や俳句を音読し、日本語特有のリズムを感じ取る。
	プラタナスの木	<ul style="list-style-type: none"> 読んで考えた事を話し合い、感じ方の違いに気づく。 登場人物の性格や気持ちの変化、情景等について想像して読み、考えを発表し、感想文を書く。
	漢字の広場	<ul style="list-style-type: none"> 三年生までの漢字を書き、文の中で使う。
	文と文をつなぐ言葉	<ul style="list-style-type: none"> 文と文の意味のつながりを考えながら、接続語を使う。
4	のはらうた	<ul style="list-style-type: none"> 野原の住人の性格や思いを想像しながら読む。
	野原に集まれ	<ul style="list-style-type: none"> 「のはらうた」を参考にして、自分の詩を作る。 冬の風景に興味を持ち、語句を増やす。
	ウナギのなぞを追って	<ul style="list-style-type: none"> 事実と考察の関係を押さえ、要約や引用をする。
	聞き取りメモの工夫	<ul style="list-style-type: none"> 自分の目的と照らして、自分にとって大切な情報は何かを考えながら聞き要点をメモする。
	熟語の意味	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の組み合わせを手がかりにして、熟語の意味を考え、読んだり書いたりする。
	わたしの研究レポート	<ul style="list-style-type: none"> 書くことを決めて必要な事柄を調べ、分かったことを明確にして文章を書く。
	初雪のふる日	<ul style="list-style-type: none"> 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の気持ちの変化や情景を想像して読む。

* 授業の進捗状況、学校行事、生徒の理解度等の事情により、取り扱う単元や時期が異なることがあります。